

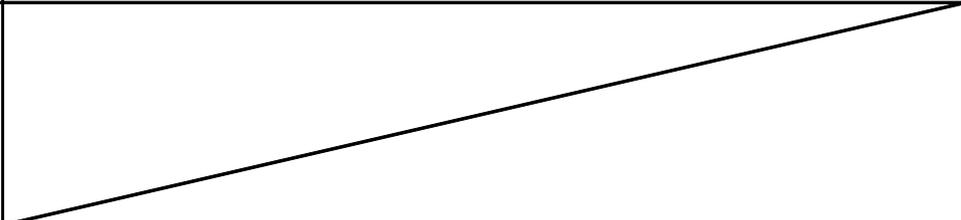
市長と語る会(H29. 9. 13午後 市民活動センタープラッツ第3会議室)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
1	<p>我々の商店会は、都立府中病院のころから病院と共存してきたが、看護専門学校ができて、路線バスが病院の中に入るようになってしまったため、商店街の人通りがなくなってしまった。そこで、今考えているのは、病院内のどこかに窓口を設けてもらい、そこで弁当など色々なものの注文を受付して、届けるという仕組みを考えている。また、車椅子も通れるような遊歩道と広場をつくって、入院患者やお見舞いの方、地元の人たちが和むような広場をつくり、そこでお弁当を食べてもらうという構想があり、東京都と話をしていたが、都知事が変わり、それが見えなくなってしまったので、どのように交渉したらいいか考えている。キャンパス連絡会や都議会では、要望は聞けるところは聞きたいという話があったが、実際は難しい。なお、遊歩道の件は、難しいかもしれないが、府中市からも言ってもらえれるとありがたい。</p>	<p>確かに、バスに乗ってしまうと商店街が素通りになってしまう。東京都への要望が実現するのはなかなか難しく、簡単には通らないのではないかと思う。いずれにしても多摩総合医療センターなしには考えられない商店街だと思っている。</p>
2	<p>中河原駅前南大通り商店会は、1日平均の乗降客が約2万5,500の中河原駅の前にあります。駅前のため、近くにスーパーがあり、物販の商店は厳しい状況にある。そのような中、地域の商店街を目指しており、その一環で、8月に周辺の商店会と協力し、東京都の補助金を活用しながら、よさこい祭りを行っている。現在、青年会や町会など地域の協力もふえてきて、お客さんも700人程になり、商店会と地域との一体感が生まれてきている。</p>	<p>よさこいの格好で電車に乗っている姿がいいと思う。催しを行う側は大変だと思うが、その熱意が伝わっているのだと思う。</p>
3	<p>美好町商店会は、3年前は18店舗で、高齢化もあり解散するのではないかと考えていたが、若い人が加入し、提案してくれたハロウィンを始めたところ、いまは35店舗ぐらいにふえた。また、有償だが、八百屋さんの娘さんが商店街のイラストマップをつくってくれて面白いものができたと思う。</p>	<p>ほかの商店会でもハロウィンが効果的であるという話があった。イラストマップについては、新聞に出たり、生涯学習センターで展示されるなど話題になっている。</p>

市長と語る会(H29. 9. 13午後 市民活動センタープラッツ第3会議室)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
4	<p>うちの商店会はできてから50年以上たっており、当時は約45店舗ぐらいの会員がいたが、現在は3分の1になってしまった。周囲にこれといった場所がない住宅地の商店街で、お客が外部から来るというのは少ないところであり、現在、空き店舗10店舗ある。半年前くらいに、市から空き店舗の調査が来たが、行政あるいは商工会議所や商連でもよいが、空き店舗の活用の交渉などをしてもらおうということではできないか。</p>	<p>空き店舗は少なくないと思いますから、それを利用して新たに商売を始めようとする方がいらっやって、それがうまくマッチできるとよいと思う。</p> <p>(司会からの回答) 市のほうで、政策アドバイザーという制度があるので、まずは、経済観光課か商工会議所に相談していただければと思う。</p>
5	<p>5年前から盆踊りをしていたが、定着してきたので、そろそろ当初考えていたよさこいをミックスさせたものを考えている。地域的にサッカーの澤選手の地元地域なので、穂希通りなどと名前をつけてもらって、そこをよさこいできればと思う。お祭りを地元でやっているという意識も出るし、他の地域も含めて、道路になじみやすい名前をつけられたらいいのではないかと感じている。</p> <p>また、大きな店舗が商店会に入ると、お祭りとかに商品提供してもらったり、商店街の魅力も出てくるし、ほかの入っていない商店もそういうことなら協力しようという人が少し出てくると思うが、なかなか入ってもらえない。具体的な条例をつくって商店会に入ってもらう流れをつくってもらえればと思う。</p> <p>あと、空き店舗については、近くの大学の学生に店舗を使ってもらおうというのも面白いと思う。</p>	<p>チェーン店や大手の事業者が商店会に入らないというのはどの地域も共通している。ただ、入会は強制ではないため難しい。</p> <p>学生による店舗の活用については、大学のカリキュラムに入れられるかという点があるが、農工大も近くにあり、発想を借りたりとか、何かと活力になると思う。</p>
6	<p>(5の意見に関して) 空き店舗は、貸店舗という表示はなく、ただ閉まっているだけというのが一番困る。ただし、住居と一緒の店舗スペースが空いているだけであって、お金を払いますから店舗として貸してくださいと言っても貸さないというのが現実だと思う。</p>	<p>(経済観光課からの回答) 中心市街地の話しになるが、空き店舗対策のため、まちづくり会社のほうで現地調査をしている。目視で見ても60何カ所あるが、本当にそれを人に貸したいと思っているかどうかは、直接話を聞いてみないとわからないところがあり、それを今年度以降に行うことになっている。ただ、入ってもらわなければ困るという状況にない方が多いと聞いている。</p>

市長と語る会(H29. 9. 13午後 市民活動センタープラッツ第3会議室)における意見及び市長の回答

No	意見	回答
7	<p>プラザ商店街は加盟店は減っていないが、駅前ということもあるのか、昔は物販店がメインだったのが、最近では飲食店が増えてきて繁盛している。ただ、心配なのは治安で、府中本町駅は乗降客が多いのに交番がなく、飲食店が増えるのと同時に酔っ払いも増えてきて、大騒ぎする人も結構いる状況にある。</p>	<p>プラザ商店会の要望は受けたことはなかったが、以前、分倍河原駅の南側に商業施設ができるときに、都議会へ交番設置の陳情が出され、自分もついていきましたが、ダメでした。交番はなかなかつくってもらえない。</p>
8	<p>近くにライフや西友などの大型店舗があるため、商店会で利用されるのはコンビニくらいで、そのほかの店舗はなかなか利用してくれる人がいない。どうしたら商店街を通して利用してくれるのか考えているが、いい案がなくて困っている。また、役員になってくれる人がいないのも悩みの種である。</p>	<p>(他の参加者からの発言) ほかの商店会でも役員のなり手がなく、商店会を解散しているところがある状況がある。</p>
9	<p>買物難民がこれから一番大きな問題になる。そういった点では、地域の方が、駅まで行かないと買い物できないということにならないためにも、商店街が元気にならないといけない。 あそこの商店街は元気があるとか、楽しいというふうに思ってもらえたとすると、イベントを組まなければならないがイベントをするにはお金がかかる。しかし、イベントの負担額が、以前の4分の1から3分の1になってしまい、商店会に負担がかかっている。これからは商店会が活動しやすい状況にしていだけたらと思う。</p>	<p>補助金については、かけた経費でどれだけの効果が上がっているかということを見れば市民の方もいらっしゃるし、また限られた財源の中で予算を組む財政担当にしてみれば同じような目線を大事にしないといけないので、財政的な状況から縮減させていただいている。ただ、まちを挙げて打って出るような新たな取り組みについては、違った財布からお金が出せると思うので、ぜひ協力して新しい取り組みを考えていきたい。</p>
10	<p>武蔵台の文化センター圏域の自主防災連絡会では、次回から誰に参加してもらいたいという話のときに、地域の人たちから、商店会の人であれば日中もいるので、自主防災と一緒に考えてほしいという声が出てきた。おんぶに抱っこは嫌だとも思ったが、頼りにされている部分があると思う。</p>	
11	<p>商店会のイベントにあたっては、極力、地域の人たち、自治会だけではなくて、公団やマンションの管理組合にも声をかけて協力していただくようにしている。そうすると自然に参加者も増えると思う。</p>	